

ローラーバッグ RB-6

取扱説明書

第1版

■特長

RB-6は宿泊を伴うダイビングツアーに最適なローラーバッグです。メインのバッグ本体はハードボックス構造になっており、ウエットスーツなどを含むダイビングに必要な器材一式と衣類などの必要品を入れる十分な容量があります。また、付属のキャリングバッグは本体への着脱が可能。衣類やマガジンなどの収納はもちろん、本体から取り外して別途使用することもできます[写真2]。また、本体には5段階収納式のキャリングハンドル（PAT.）と、静粛性の高いローラーを備えているので持ち運びも快適です。



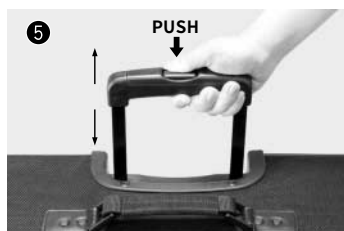
■パッキングの仕方

器材をパッキングする際は安定性を考慮し、レギュレーター等重い物をバッグ本体の底部に収納するようにして下さい。重い物が上部に來ると倒れやすくなり、持ち運びもしづらくなります[写真3]。詰め終えたら、固定用ストラップで荷物を固定して下さい[写真4]。



■持ち運び方法

ロック解除ボタンを押して、キャリングハンドルを引き上げます[写真5]。ロック解除ボタンを押し離すことによって、お好みの5段階の位置にハンドルを固定できます[写真6～8]。持ち運びの際は、必ずキャリングハンドルを（引くのではなく）押してローラーを転がして下さい[写真9]。収納する時はハンドルをしっかりと最後まで押し込んで下さい。



■鍵の使い方

RB-6には南京錠が1個付属しています。2個使用する場合は市販されている適当なサイズの南京錠（シリンダー錠）をご利用下さい。使い方は以下の通りです。

※鍵をかけることはできませんが、貴重品はバッグ内に入れないようにして下さい。

ハードボックス部分

[写真10]のようにファスナーをしっかり最後まで閉じ、バッグ本体に縫い付けてあるD管とファスナーの引き手の穴に南京錠のシリンダーを通してロックします。



キャリングバッグ部分

[写真12]のように、ファスナーを閉じ合わせた状態で、ファスナーの引き手の通し穴に南京錠のシリンダーを通してロックします。（※写真のダイヤル式南京錠は通し穴のサイズに適合した市販のものです。）



■インナーカバーの取り外し方

メンテナンス性や乾燥性を考慮して、RB-6のハードボックス内のインナーカバーは取り外すことができます。バッグ本体サイドのファスナーを外し、荷物固定用のベルトとバックルを穴から引き抜いて、インナーカバーを取り外して下さい[写真13]。付ける時は逆の手順で行って下さい。インナーカバーが汚れた場合は水洗い(手洗い)をし、十分に乾かしてから使用して下さい。



■キャリングバッグへの収納

付属のキャリングバッグは2層構造になっています。内側のファスナーを開けると、少量の着替えやタオルなどを入れるスペースがあります[写真14]。また、外側には雑誌などの薄手のものを入れるスペースがあります[写真15]。



■キャリングバッグの着脱

[写真16]のようにファスナーを使って、本体に着脱します。キャリングバッグを外した時、本体はカバーを取り付けて使用することが出来ます[写真17]。



■取扱上の注意

- ローラー部にはストッパー機構が付いていませんので、特に車内や傾斜地では必ずバッグを立てて置いて下さい。バッグが自走して、事故を起こす危険性があります。
- 中にお子様が入って遊ぶと危険ですので、十分ご注意ください。
- 送付する場合や飛行機の荷物として預ける場合は、破損を防ぐために、必ずキャリングハンドルを押し込んで収納状態にして下さい。
- 破損する可能性がありますので、乱暴に扱ったり、階段や段差がある場所で無理に引きずらないで下さい。
- 最大積載量は30kgです。それ以上荷物を入れると破損する場合があります。
- バッグ本体にむやみに寄りかかったり、座ったりしないようにして下さい。
- 本体生地に引火する可能性がありますので、火気の近くでは使用しないで下さい。

■メンテナンス、保管上の注意

- 汚れが気になる時は、軽く水で湿らせたタオルで拭き取って下さい。また、海水で濡れた場合にはファスナーの砂噛みや塩詰りなどが起こりますので、水か温水で丁寧に手洗いをしてから、よく乾燥させて下さい。金属部分は錆びる場合がありますので、別売のシリコンスプレー(TEC-40)や市販の防錆潤滑剤などを吹きかけて保管すると錆の発生を抑えることができます。
- 特にファスナー部分が錆びて開かなくなってしまった場合は、別売の海水中和剤(TEC-20)や市販の防錆潤滑剤などを吹きかけて下さい。
- 変色を防ぐために直射日光を避けて保管してください。尚、湿気の多い場所で保管すると、カビが発生する場合がありますのでご注意ください。
- プールで使用した器材を入れると塩素の影響によって、バッグの色落ちが起こりやすくなりますのでご注意ください。

TUSA®

株式会社タバタ TUSA事業部

〒340-0813 埼玉県八潮市木曽根768
TEL.048-996-7133 FAX.048-997-1606

◎製品問い合わせ先 TUSAお客様相談室 TEL.0120-989-023